

## 計画の推進 持続可能なまちづくりの推進（行財政運営）

最後に、「持続可能なまちづくりの推進」について申し上げます。

まず、**シティブランド戦略の推進**につきましては、地元への就職を促すため、奨学金の返済支援を引き続き行うとともに、令和4年度に創設した学生版全国「にいほま倶楽部」のネットワークを活用し、就職や支援制度などに関する情報を提供するとともに、引き続き、新居浜市シティブランド戦略に基づき、新居浜市民が誇りと愛着を持てるまちを目指すとともに、本市の知名度・認知度及び魅力向上を目指し、大都市圏等において各種メディアの利点を活かしたシティプロモーションに取り組んでまいります。

また、県外からの移住者の増加を図るため、お試し移住体験、移住フェア出展などに加えて、特に東京圏からの移住を加速させるため、新たに「首都圏移住支援事業」を実施し、本市への移住促進に努めてまいります。

次に、**効果・効率的な自治体経営の推進**につきましては、昭和55年の建設から40年以上が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる市庁舎の延命化に向け、令和7年度までの3か年事業として、大規模改修工事に取り組んでまいります。

次に、**ICTの利活用と市民サービスの向上**につきましては、都市や地域の機能、サービスを効率化・高度化し、各種の課題解決を図るスマートシティの実現に向け、新居浜地域スマートシティ推進協議会の各分科会において、引き続き各課題の解決策について協議するとともに、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用して導入した行政MaaSを活用した移動型の行政サービスの取組を推進してまいります。

また、マイナンバーカードを活用した各種申請のオンライン化、デジタル化を推進するとともに、窓口にタブレットとモニターを設置し、難聴者との会話を支援するなど、市民サービスの向上及び手続の効率化に努めてまいります。

以上、令和5年度の市政運営につきまして、私の基本的な考えと今年度実施する主な事業を中心に申し上げます。